

7

カスタム・リカバリ CD / リカバリ CD の使い方

Windows 98 モデルには、カスタム・リカバリ CD が同梱されています。

Windows 2000 / NT モデルにはリカバリ CD が同梱されています。

本章では、カスタム・リカバリ CD およびリカバリ CD の使い方について説明します。

- 1** カスタム・リカバリ CD / リカバリ CD とは 162
- 2** 標準システムを復元する 163
- 3** 最小構成でシステムを復元する
(Windows 98 モデル)..... 166
- 4** アプリケーションを再インストールする
(Windows 98 モデル)..... 168

① カスタム・リカバリ CD / リカバリ CD とは

① カスタム・リカバリ CD とは (Windows 98 モデル)

Windows 98 モデルには次のカスタム・リカバリ CD が同梱されています。

- ・ Product Recovery CD-ROM
- ・ アプリケーション & ドライバ CD-ROM

カスタム・リカバリ CD は、何らかの障害によってハードディスクが壊れてしまった場合やシステムが正常に動作しなくなってしまう場合にシステムを復元したり、一度削除してしまったアプリケーションを再インストールする場合に使用します。

標準システムを復元する

ご購入時の状態に戻します。プレインストールされているデバイスドライバやアプリケーションもすべて復元されます。

☞ 「本章 2 標準システムを復元する」

最小構成でシステムを復元する

Windows およびデバイスドライバを復元します。デバイスドライバやアプリケーションなどはインストールされませんので、通常は標準システムを復元することをおすすめします。

☞ 「本章 3 最小構成でシステムを復元する」

アプリケーションやドライバごとに再インストールする

プレインストールされているアプリケーションのなかから、必要なアプリケーションやドライバを指定してインストールできます。

☞ 「本章 4 アプリケーションを再インストールする」



メモ

- ・ カスタム・リカバリ CD は絶対になくさないようにしてください。紛失した場合、再発行することはできません。

② リカバリ CD とは (Windows 2000 / NT モデル)

Windows 2000 / NT モデルにはリカバリ CD (「Product Recovery CD-ROM」) が同梱されています。

リカバリ CD は何らかの障害によって、ハードディスクが壊れてしまった場合やシステムが正常に動作しなくなってしまう場合にシステムを復元するために使用します。

☞ 「本章 2 標準システムを復元する」

また、Windows 2000 / NT モデルには、アプリケーション CD (「Application CD-ROM」) も同梱されています。アプリケーション CD は、本製品で用意されているアプリケーションが入っています。

用意されているアプリケーションなどの一覧および概要、注意事項とインストール方法については、アプリケーション CD をセットし、表示される画面をご覧ください。



メモ

- ・ リカバリ CD / アプリケーション CD は絶対になくさないようにしてください。紛失した場合、再発行することはできません。

2 標準システムを復元する

本製品にあらかじめインストールされている Windows やアプリケーションを復元し、ご購入時の状態に戻します。

1 準備

次のものを使用します。

Product Recovery CD-ROM

取扱説明書（本書）

Microsoft Office^(*) がブレイインストールされているパソコンの場合は、上記に加えて製品に同梱されている次のものを使用します。

Microsoft[®] Office 2000 Personal CD-ROM

Microsoft[®] / Shogakukan Bookshelf[®] Basic CD-ROM



メモ

・ Windows 2000 / NT の場合、ご購入時のパーティション設定は、最初の 4GB が NTFS (C:) で、残りは空き領域となっています。空き領域を使用するには、「ディスクの管理」(2000) または「ディスクアドミニストレータ」(NT) を使用してください。

2 操作手順

Windows 98 モデルの場合



注意

・ 復元する際にハードディスクのフォーマットを行います。ハードディスクの内容はすべて削除されますので、必要なデータがある場合には、あらかじめフロッピーディスクなどに保存してください。

ハードウェア構成を変更している場合には、本パソコンをご購入時の状態に戻してから、システムの復元を行なってください。

・ 復元を行うと、セットアッププログラムの設定内容は標準値に戻ります。

- 1 「Product Recovery CD-ROM Disk 1」をセットして、パソコンの電源を切る
- 2 パソコンをご購入時の状態に戻す
増設したハードディスクドライブや周辺機器などははずしてください。
- 3 キーボードの **C** キーを押しながら、パソコンの電源を入れる
「復元する構成を選択してください」のメッセージが表示されます。
- 4 **1** キーを押す
「ハードディスクの内容は、すべて削除されます！」のメッセージが表示されます。
- 5 **Y** キーを押す
処理を中止する場合は、**N** キーを押してください。
- 6 表示されるメッセージを確認し、何かキーを押す

7 章

カスタム・リカバリCD
/ リカバリCDの使い方

- 7** CDを入れ替えるメッセージが表示された場合、CDを入れ替えて、**[Enter]**キーを押す

処理が続きます。画面の指示に従ってください。

復元が完了すると、終了画面が表示されます。

- 8** CDを取り出し、何かキーを押す
システムが再起動します。

- 9** Windows のセットアップを行う

☞ Windows のセットアップについて ➡ 「2 章 2 初めて電源を入れるとき」

● Windows 2000 / NT モデルの場合



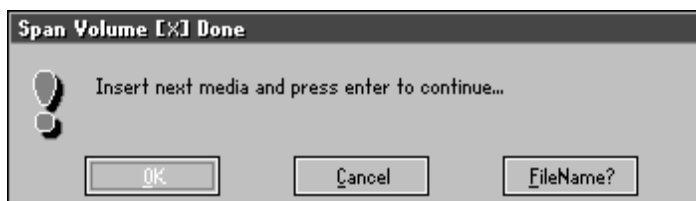
注意

・復元する際にハードディスクのフォーマットを行います。ハードディスクの内容はすべて削除されますので、必要なデータがある場合には、あらかじめフロッピーディスクなどに保存してください。

ハードウェア構成を変更している場合には、本パソコンをご購入時の状態に戻してから、システムの復元を行なってください。

・復元を行うと、セットアッププログラムの設定内容は標準値に戻ります。

- 1** 「Product Recovery CD-ROM Disk1」をセットして、パソコンの電源を切る
- 2** パソコンをご購入時の状態に戻す
増設したハードディスクドライブや周辺機器などははずしてください。
- 3** キーボードの**[C]**キーを押しながら、パソコンの電源を入れる
TOSHIBA のロゴが表示されたら**[C]**キーを離します。
「復元する構成を選択してください」というメッセージが表示されます。
- 4** Windows 2000を復元する場合には、**[1]**キーを押す
Windows NTを復元する場合には、**[2]**キーを押す
「ハードディスクの内容は、すべて削除されます！」というメッセージが表示されます。
- 5** 復元の処理を開始する場合には、**[Y]**キーを押す
処理を中止する場合には、**[N]**キーを押す
- 6** メッセージに従い、「Product Recovery CD-ROM」を入れ替える
Windows 2000の復元中に次のメッセージが表示された場合には、「Product Recovery CD-ROM Disk2」に入れ替えて、**[Enter]**キーを押してください。



復元が完了すると、終了画面が表示されます。

7 CD を取り出し、キーを押す
システムが再起動します。

8 Windows のセットアップを行う
「2 章 2 初めて電源を入れるとき」の Windows 2000 または Windows NT のセットアップの手順 4 から操作を行なってください。

Microsoft Office^(*) のセットアップ CD が同梱されているパソコンの場合

Microsoft Office^(*) は、以上の手順では復元されません。

Windows のセットアップが終了した後に、アプリケーションのパッケージに同梱されているインストール手順書を参照のうえ、復元してください。

(*) Microsoft® Office 2000 Personal および Shogakukan Bookshelf® Basic

Windows 98 モデルでは、Windows のみを復元することができます。最小構成でシステムを復元しますので、ご購入時にプレインストールされていたデバイスドライバやアプリケーションなどはインストールされません。Windows のセットアップ終了後、本製品に同梱されている「アプリケーション & ドライバ CD-ROM」から、必要なデバイスドライバおよびアプリケーションをインストールしてください。



メモ

- ・最小構成で復元した場合は、デバイスドライバやアプリケーションはインストールされません。本製品の機能をすべてご利用になるには、「アプリケーション & ドライバ CD-ROM」から、デバイスドライバなどをインストールする必要がありますので、通常は標準システムを復元することをおすすめします。
- ・最小構成で復元した場合は、Windows のセットアップの画面が、パソコンご購入後初めて電源をいれるとき、または標準システムの復元時と異なります。また、Windows のセットアップに時間がかかります。途中、作業画面が止まったように見えるときがありますが、間違って電源を切ったりしないでください。

1 準備

次のものを使用します。

Product Recovery CD-ROM

取扱説明書（本書）

2 操作手順



注意

- ・復元する際にハードディスクのフォーマットを行います。ハードディスクの内容はすべて削除されますので、必要なデータがある場合には、あらかじめフロッピーディスクなどに保存してください。
- ハードウェア構成を変更している場合には、本パソコンをご購入時の状態に戻してから、システムの復元を行なってください。

- 1 「Product Recovery CD-ROM Disk1」をセットして、パソコンの電源を切る
- 2 パソコンをご購入時の状態に戻す
増設したハードディスクドライブや周辺機器などははずしてください。
- 3 キーボードの **[C]** キーを押しながら、パソコンの電源を入れる
「復元する構成を選択してください」のメッセージが表示されます。
- 4 **[2]** キーを押す
「ハードディスクの内容は、すべて削除されます！」のメッセージが表示されます。
- 5 **[Y]** キーを押す
処理を中止する場合は、**[N]** キーを押してください。
- 6 表示されるメッセージを確認し、何かキーを押す

7 CD を入れ替えるメッセージが表示された場合、CD を入れ替えて **Enter** キーを押す

処理が続きます。画面の指示に従ってください。

復元が完了すると、終了画面が表示されます。

8 CD を取り出し、何かキーを押す

システムが再起動します。

9 Windows のセットアップを行う

☞ Windows のセットアップについて ⇨ 「2 章 2 初めて電源を入れるとき」

Windows 98 モデルにプレインストールされているアプリケーションやドライバを一度削除してしまっても、必要なアプリケーションを指定して再インストールすることができます。

再インストールには「アプリケーション & ドライバ CD-ROM」を使用します。

1 操作手順

ここでは、「東芝ユーティリティ」を再インストールする方法を例にして、操作手順を説明します。ほかのアプリケーションを再インストールするときは、手順 3、手順 4 でインストールするアプリケーションをクリックし、画面の指示に従って操作してください。ドライバを再インストールするときは、手順 2 で [ドライバ] をクリックし、画面の指示に従ってください。

1 「アプリケーション & ドライバ CD-ROM」をセットする

2 [アプリケーション] をクリックする

[アプリケーション] 画面が表示されます。

[アプリケーション] の画面は左右二つに分かれています。

左側にアプリケーションの一覧、右側にアプリケーションの説明が表示されます。

3 画面左側のアプリケーションの一覧から [東芝ユーティリティ] をクリックする

「アプリケーション & ドライバ CD-ROM」が複数ある場合、セットした CD-ROM に目的のアプリケーションまたはドライバがない場合があります。

そのような場合は、別の「アプリケーション & ドライバ CD-ROM」をセットしてください。

4 画面右側の [東芝ユーティリティのセットアップ] をクリックする

[ファイルのダウンロード] 画面が表示されます。

5 [このプログラムを上記の場所から実行する] にチェックをつける

6 [OK] ボタンをクリックする

[ようこそ] 画面が表示されます。

7 [次へ] ボタンをクリックする

ファイルのコピーが開始されます。

完了すると、[セットアップの完了] 画面が表示されます。

8 [はい、直ちにコンピュータを再起動します] にチェックをつける

9 CD-ROM 装置から「アプリケーション & ドライバ CD-ROM Disk 1」を取り出す

フロッピーディスク装置にフロッピーディスクが入っている場合は、取り出してください。

10 [終了] ボタンをクリックする

パソコンが再起動します。

8

困ったときは

本章では、困ったときの対処方法を説明します。
操作中、うまく動作しないときにお読みください。

1	困ったときは	170
----------	--------------	-----



1 困ったときは

パソコン本体を使ってうまく操作できないとき、動作がおかしいと感じたときの解消法のヒントをご紹介します。オンラインマニュアルをご覧になれる状態のときは、《オンラインマニュアル 困ったときは》もご覧ください。

1 Q & A 集を見る前に

設定の確認によく使う、[コントロールパネル]の開き方を説明します。

● 方法 1 - [スタート]メニューから開く

- 1 [スタート]ボタンをクリックする
- 2 [設定]にマウスポインタを合わせる
- 3 [コントロールパネル]をクリックする
[コントロールパネル]が開きます。

● 方法 2 - [マイコンピュータ]から開く

- 1 デスクトップの[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックする
- 2 [コントロールパネル]アイコンをダブルクリックする
[コントロールパネル]が開きます。

2 Q & A 集

● 電源を入れるとき / 切るとき...

- 電源が入らない / システムが起動しない 172
- 自動的にプログラムが実行される 174
- 電源が切れる 175
- 電源が切れない 175
- 電源が入ってしまう 175

● 表示・画面について

- 画面に何も表示されない 176
- 画面が見にくい 177
- タスクバーの表示 180
- ファイルが見つからない 180

● アプリケーションについて

- アプリケーションが使えない 181

● 印刷について	
● 印刷できない	182
● キーボード・マウス・アキュポイント について	
● 思うように文字が入力できない	183
● マウスが使えない	185
● 周辺機器についてのトラブル	
● フロッピーディスク / フロッピーディスク装置について	186
● CD / CD-ROM 装置について	188
● PC カードについて	190
● LAN 機能が使えない	191
● USB 機器について	192
● 音量について	
● スピーカから音が聞こえない	193
● おかしな音が聞こえる	195
● 調子がおかしい！	
● テレビ、ラジオに障害が出る	195
● 休止状態にならない	196
● パソコンの動作がおかしい	197
● その他調子がおかしい	198
● 不明なメッセージが出た！	
.....	199
● 異常や故障の場合	
.....	202
● 東芝 PC サービス・サポートのご案内	
.....	202

● 電源を入れるとき / 切るとき...

● 電源が入らない / システムが起動しない



パソコンの電源が入らない



電源スイッチがロックされている

電源スイッチロックを左側にしてロックを解除し、再度電源スイッチを押してください。



電源スイッチを押す時間が短い

電源スイッチをしばらく押し続けてください。



一度電源が入りかけるが、すぐに切れる
(Battery LED がオレンジ色に点滅している場合)



バッテリーの充電量が少ない

次の操作を行なってください。

- ・ 本製品用の AC アダプタを接続する
他機種用の AC アダプタは使用できません。
- ・ 充電済みのバッテリーパックを取り付ける



一度電源が入りかけるが、すぐに切れる
(DC IN LED がオレンジ色に点滅している場合)

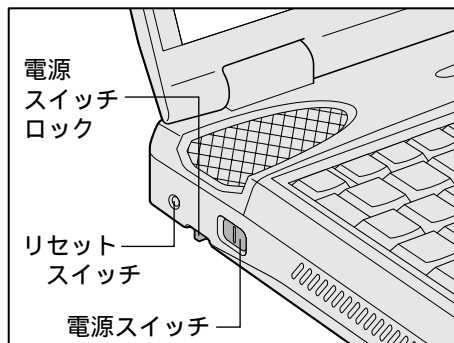


電源の接触が悪い

次の操作を行なってください。

- ・ AC アダプタを抜き差ししてみる
- ・ バッテリーパックを抜き差ししてみる
- ・ リセットスイッチを押す

先の細い、丈夫なもの（例えばクリップを伸ばしたものなど）で押してください。





危険防止機能が働いた

パソコンを移動するなど、パソコンの内部温度が下がるのを待ってください。パソコン内部温度の上昇が一定以上に達すると、危険防止機能が働き、システムが自動停止します。使用できる環境温度は 5 ~ 35 です。以上の手順でも解決できない場合は、お近くの保守サービスにご連絡ください。



電源を入れたが、システムが起動しない



休止状態による起動ができなくなった (98)

休止状態によるパソコンの起動をせずに、システムを再起動してください。この場合、休止状態によって保存されたデータは失われます。

電源を切る

`BackSpace` キーを押しながら、電源スイッチを押す

次のメッセージが表示されます。

「WARNING:CAN'T RESTORE HIBERNATED STATE. PRESS ANY KEY TO CONTINUE.」

何かキーを押す



システムが入っていないフロッピーディスクが挿入されている

フロッピーディスクを取り出してから、パソコンを再起動してください。



リセットスイッチを押しても休止状態の画面の後にシステムが停止してしまい、キー操作ができない (98)



電源を切り、`BackSpace` キーを押しながら電源を入れる



「Windows が正しく終了されなかったため、ディスクドライブにエラーがある可能性があります。」と表示され、自動的にスキャンディスクが始まる (98)



前回使用したときに、Windows の終了手順に従わずに電源を切ったスキャンディスク後、ハードディスクに異常がなければ、Windows が起動します。
正常に起動しなかった場合は、画面の指示に従って操作を行ってください。

● 自動的にプログラムが実行される



Windows の起動と同時にプログラムが実行される



[スタートアップ] に登録されている

[スタートアップ] に登録されていると、Windows 起動と同時にプログラムが自動的に起動します。

次の手順で設定を変更してください。

98

[スタート] - [設定] - [タスクバーと [スタート] メニュー ...] をクリックする

[[スタート] メニューの設定] タブで [削除] ボタンをクリックする

[ショートカットやフォルダの削除] 画面が表示されます。

[スタートアップ] をダブルクリックする

[スタートアップ] の下にアイコンが表示されます。

削除したいプログラムのアイコンをクリックし、[削除] ボタンをクリックする

[閉じる] ボタンをクリックする

2000

[スタート] - [設定] - [タスクバーと [スタート] メニュー ...] をクリックする

[詳細] タブで [削除] ボタンをクリックする

[ショートカットやフォルダの削除] 画面が表示されます。

[スタートアップ] をダブルクリックする

[スタートアップ] の下にアイコンが表示されます。

削除したいプログラムのアイコンをクリックし、[削除] ボタンをクリックする

確認メッセージが表示されます。

[はい] ボタンをクリックする

[閉じる] ボタンをクリックする

NT

[スタート] - [設定] - [タスクバー] をクリックする

[[スタート] メニューの設定] タブで [詳細] ボタンをクリックする

「エクスプローラ」が表示されます。

[プログラム] をダブルクリックする

[スタートアップ] をダブルクリックする


[スタートアップ] に登録されているアイコンが表示されます。


削除したいプログラムのアイコンを右クリックし、[削除] をクリックする
確認メッセージが表示されます。

[はい] ボタンをクリックする


「エクスプローラ」を閉じる


● 電源が切れる

 パソコン使用中に電源が切れる

 危険防止機能が働いた

パソコンを移動するなど、パソコンの内部温度が下がるのを待ってください。パソコンの内部温度の上昇が一定以上に達すると、危険防止機能が働き、システムを自動停止します。使用できる環境温度は 5 ~ 35 です。温度の低い場所に移動しても、電源が切れる場合は、お近くの保守サービスにご連絡ください。


 警告音が鳴り、点滅していた Battery LED が消灯した


 バッテリーの充電量が少なくなった

引き続き使用する場合は、次の操作を行なってください。

- ・ AC アダプタを接続する
 - ・ 充電済みのバッテリーパックを取り付ける
- ☞ バッテリーパックの交換 ☞ 「3 章 1 バッテリーを使う」

● 電源が切れない

 電源スイッチを押しても電源が切れず、「ピッピッピッ…」と音が鳴り続ける

 次の操作を行なってください。

- ・ 電源スイッチを 5 秒以上押す
- ・ リセットスイッチを押す
- ・ AC アダプタ バッテリーパックの順に取りはずし、再度、バッテリーパック AC アダプタの順に取り付ける

● 電源が入ってしまう

 自動的に電源が入ってしまう

 自動的に電源が入るよう Windows やユーティリティで設定されている
( )



Windows のタスクスケジューラが設定されています。

[スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [システムツール] - [タスク] をクリックし、設定されているプログラムを削除してください。



省電力ユーティリティで「タイマオン機能」が設定されています。

[コントロールパネル]を開き、[省電力]をダブルクリックし、[タイマオン機能]タブで設定を解除してください。

☞ 省電力ユーティリティ ☞ 「5 章 1 消費電力を節約する」



セットアッププログラムで「タイマ・オン機能」が設定されている

(2000)

セットアッププログラムを起動し、[OTHERS]の[Auto Power On]の設定を変更してください。

☞ セットアッププログラム ☞ 「6 章 1 システム構成の設定」



パネルスイッチ機能が設定されている (98 2000)

ディスプレイを開けると電源が入るように設定されています。

設定を解除してください。

☞ 「2 章 3 電源を切る」

● 表示・画面について

● 画面に何も表示されない



画面に何も表示されない

(Power LED が点灯していない、またはオレンジ点灯している場合)



電源が入っていない、またはスタンバイ状態 (98 2000) になっている

電源スイッチを押してください。



画面に何も表示されない

(Power LED が点灯している場合)



表示自動停止機能が働いた

次の操作を行なってください。

- ・ [Shift] キーや [Ctrl] キーを押す
- ・ マウスやアキュポイント を動かす



メモ

- ・ CRT ディスプレイを接続している場合、表示が復帰するまでに 10 秒前後かかることがありますが、故障ではありません。



インスタントセキュリティ（表示自動停止）機能が働いた次の操作を行なってください。

- ・ パスワードを設定していない場合
[Enter] キーまたは [F1] キーを押す
- ・ パスワードを設定している場合
パスワードを入力し、[Enter] キーを押す
→ パスワード → 「6 章 2 パスワードセキュリティ」



- ・ パスワードを忘れた場合は、お使いの機種をご確認後、お近くの保守サービスにご依頼ください。パスワードの解除を保守サービスにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。



表示装置が適切に設定されていない

[Fn] + [F5] キーを押して表示装置を切り替えてください。
押すごとに次の順で表示が切り替わります。

→ LCD LCD / CRT CRT*

*CRT ディスプレイを接続していなくてもこの状態に切り替わります。
この場合は、パソコン本体の液晶ディスプレイには何も表示されません。

→ 表示装置の切り替え → 「4 章 10 CRT ディスプレイの接続」

● 画面が見にくい



画面が見にくい



ディスプレイを見やすい角度に変える



コントラストダイヤルで調整する（DSTN モデルの場合）



CRT ディスプレイで画面の色がにじんだように表示される



ほかの電気製品の影響を受けている

テレビ、オーディオ機器のスピーカーなど強力な磁気を発生する電気製品から遠ざけてください。



- ・ 高圧電線の近くの建物の場合、パソコン本体を置く位置を変えることによって、画像の乱れが直る場合もあります。



画面が暗い



画面の輝度が適切ではない

次の手段で画面の輝度（98 / 2000 : 3 段階、NT : 8 段階）を変更してください。

98 2000

- [コントロールパネル] を開き、[東芝省電力] をダブルクリックする
- [電源設定] タブで利用したい省電力モードを選択し、[詳細] ボタンをクリックする
- [省電力] タブで [モニタの輝度] を設定する
- [OK] ボタンをクリックする

NT

- [コントロールパネル] を開き、[省電力] をダブルクリックする
- [省電力モード] タブで利用したい省電力モードを選択し、[詳細設定] ボタンをクリックする
- [ディスプレイ] タブで [輝度設定] を設定する
- [OK] ボタンをクリックする



サイドライト用の冷陰極管が消耗している

お使いの機種をご確認後、お近くの保守サービスにご連絡ください。有償にて交換いたします。



メモ

- ・ディスプレイに装着されているサイドライト用の FL 管（冷陰極管）は、ご使用になるにつれて発光量が徐々に減少し、表示画面が暗くなります。画面の輝度を変更しても暗い場合は、長期間のご使用によりサイドライト用の冷陰極管が消耗していることが考えられます。



画面の外に黒い枠が表示される



低い解像度で設定されている

[画面のプロパティ] で領域サイズを変更してください。

98 2000

- [コントロールパネル] を開き、[画面] をダブルクリックする
- [設定] タブの [画面の領域] で領域サイズを変更する
- [OK] ボタンをクリックする

NT

- [コントロールパネル] を開き、[画面] をダブルクリックする
- [ディスプレイの設定] タブの [デスクトップ領域] で領域サイズを変更する
- [OK] ボタンをクリックする



色が汚い



少ない色数で設定されている

次の手順で設定を変更してください。



[コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする
[設定]タブで[色]を[HighColor]や[TrueColor]に変更する
[OK]ボタンをクリックする



[コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする
[設定]タブで[画面の色]を[HighColor]や[TrueColor]に変更する
[OK]ボタンをクリックする



[コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする
[ディスプレイの設定]タブで[カラーパレット]を[65536色]や
[True Color]に変更する
[OK]ボタンをクリックする



メモ

・解像度によっては[HighColor]や[65536色][TrueColor]に設定できません。



画面の領域や色を変更できない



ディスプレイの設定が正しくない

次の手順で設定を確認してください。



[コントロールパネル]を開き、[システム]をダブルクリックする
[デバイスマネージャ]タブで[ディスプレイアダプタ]が正しく設定されているか確認する
[OK] または [閉じる] ボタンをクリックする



[コントロールパネル]を開き、[システム]をダブルクリックする
[ハードウェア]タブで[デバイスマネージャ]ボタンをクリックし、[ディスプレイアダプタ]が正しく設定されているか確認する
[OK] ボタンをクリックする



[コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする
[ディスプレイの設定]タブで[ディスプレイの種類]ボタンをクリックし、
ディスプレイが正しく設定されているか確認する
[OK] ボタンをクリックする

● タスクバーの表示



スタートボタン / タスクバーが表示されない



タスクバーの高さを低く設定している

次の手順で高さを調節してください。

マウスポインタを画面下に移動する

マウスポインタの形状が上下 (↑ ↓) の矢印に変わったら、マウスポインタを上方向にドラッグする

適度な位置でドロップする



タスクバーを隠すように設定されている

次の手順で常にタスクバーを表示する設定に変更してください。

マウスポインタをタスクバー上の何もないところに移動し、右クリックする
表示される項目から [プロパティ] をクリックする

[自動的に隠す] のチェック (☒) をはずす

[OK] ボタンをクリックする



使用していたウィンドウが見えなくなった



他のウィンドウの下に隠れて見えなくなっている

タスクバーに表示されている使用していたウィンドウと同じ名前のボタンをクリックしてください。

他のウィンドウの下に隠れて見えなくなっていた場合は、一番手前に表示されます。

● ファイルが見つからない



ファイルを保存した場所がわからない



[検索] 機能を使って検索する

次の手順で検索してください。

[スタート] - [検索] - [ファイルやフォルダ] をクリックする

次の欄に探したいファイル名を入力する

98 **NT** : [名前と場所] タブの [名前] 欄

2000 : [ファイルまたはフォルダの名前] 欄

[探す場所] の をクリックし、一覧から探したい場所をクリックし、[検索開始] をクリックする

ファイルの検索が始まり、しばらくすると検索結果が表示されます。

目的のファイルを開く

● アプリケーションについて

アプリケーションの使い方については、『アプリケーションに付属の説明書』、またはアプリケーションのヘルプをご覧ください。

● アプリケーションが使えない



アプリケーションが使えない



正しくインストールしていない

『アプリケーションに付属の説明書』を読んで、正しくインストールしてください。



アプリケーションがシステムに対応していない

アプリケーションによっては、使用できるシステム（OS）が限られている場合があります。

⇒ 『アプリケーションに付属の説明書』



メモリが足りない

アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量がない場合は、そのアプリケーションを使用することはできません。必要なメモリ容量は、『アプリケーションに付属の説明書』をご覧ください。

⇒ メモリの増設 ⇒ 「4 章 6 増設メモリ」



システム構成を変更していない

アプリケーションによっては、システム構成の変更が必要です。

『アプリケーションに付属の説明書』を読んで、システム構成を変更してください。



プレインストールされていたアプリケーションを削除してしまった添付の CD-ROM から再インストールしてください。

98

「アプリケーション & ドライバ CD-ROM」を使用して再インストールします。本製品にプレインストールされているアプリケーションやドライバは、削除してしまった場合も、再インストールできます。

⇒ 「7 章 4 アプリケーションを再インストールする」

2000 NT

「アプリケーション CD」を使用して再インストールします。あらかじめ「アプリケーション CD」に収録されているアプリケーションは何度でも再インストールできます。

● 印刷について

● 印刷できない

印刷ができない

プリンタの電源が入っていない

次の操作を行なってください。

- ・ パソコン本体の電源をいったん切り、プリンタ、パソコン本体の順で電源を入れ直す
- ・ 接続ケーブルや接続コネクタが正しく接続されていない
正しく接続し直してください。

接続しているプリンタと違うプリンタを設定している

プリンタの設定を確認してください。

[スタート] - [設定] - [プリンタ] をクリックする
接続しているプリンタのアイコンを右クリックする
ショートカットメニューが表示されます。

「通常使うプリンタに設定」にチェック (☒) をつける

最後まで正しく印刷できない

ECP に対応していないプリンタを使用している

プリンタのモードを双方向に設定してください。

[コントロールパネル] を開き、[東芝 HW セットアップ] をダブルクリックする

[Parallel/Printer] タブで [Parallel Port Mode] を [Standard Bi-directional] に設定する

[OK] ボタンをクリックする

プリンタドライバを更新する


ドライバの入手方法については、プリンタの製造元にご確認ください。


 **98**  **2000**

Windows Update を行うと最新のドライバをダウンロードでき、ドライバを更新できる場合があります。

上記のすべてを行っても印刷できない


Windows を終了し、パソコンを再起動する


 前述のどれを行っても印刷できない

 プリンタのセルフテストを実行する


● キーボード・マウス・アキュポイント について



● 思うように文字が入力できない


 キーボードのキーを押しても文字が表示されない

 システムが処理中である

マウスポインタが砂時計の形をしている間は、システムが処理中のため、キーボードまたはマウスの操作を受け付けられないときがあります。システムの処理が終わるまで待ってから操作してください。

 半角の「～」(チルダ)が入力できない

 **Shift** +  キーを押す

 キーボードの印刷通りに「£」、「¢」、「々」などの文字が入力できない


 キーボードからは直接入力できない文字を入力している

本製品で使用している OADG 規格のキーボードの場合、上記の文字は直接入力できません。

詳しくは、お使いの『日本語入力システムに付属の説明書』をご覧ください。なお、本製品に標準装備している MS-IME では、次の読みで入力すると変換できます。

- ・ £ ... 「ぼんど」または「たんい」
- ・ ¢ ... 「せんと」または「たんい」
- ・ 々 ... 「おなじ」または「きごう」

 キーを押しても希望の文字が入力できない

 文字ロックの状態が合っていない

キーボードの文字キーは、文字ロックの状態によって、入力される文字が異なります。次のキーを使ってキーボードを希望の状態にしてください。

98

- ・ **Shift** + **CapsLock 英数** キー
- ・ **Ctrl** + **カタカナひらがな** キー
- ・ **Fn** + **F10** キー
- ・ **Fn** + **F11** キー

2000 NT

- ・ **[Shift] + [CapsLock 英数]** キー
- ・ **[Ctrl] + [Shift] + [カタカナひらがな]** キー
- ・ **[Fn] + [F10]** キー
- ・ **[Fn] + [F11]** キー

☞ 「1 章 6 キーボード」



キーに印刷された文字と違う文字が入力されてしまう



キーボードドライバが正しく設定されていない

次の手順で設定を変更してください。

98

- [コントロールパネル]を開き、[システム]をダブルクリックする
- [デバイスマネージャ]タブで[キーボード]を[106 日本語 (A01) キーボード (Ctrl + 英数)]に設定する
- [OK] または [閉じる] ボタンをクリックする

2000

- [コントロールパネル]を開き、[システム]をダブルクリックする
- [ハードウェア]タブで[デバイスマネージャ]ボタンをクリックする
- キーボードを[日本語 PS/2 キーボード (106 / 109 キー)]に設定する
- [閉じる] ボタンをクリックする
- パソコンを再起動する

NT

- [コントロールパネル]を開き、[キーボード]をダブルクリックする
- [全般]タブで[キーボードの種類]を[PC/AT106 日本語 (A01) キーボード]に設定する
- [OK] ボタンをクリックする



[Alt] + [半/全] キーを押しても、漢字モードにならない



日本語入力システムが組み込まれていない

日本語入力システムを組み込んでください。



キーボードドライバが正しく設定されていない

キーボードドライバの設定を確認してください。

☞ 「Q. キーに印刷された文字と違う文字が入力されてしまう」



どのキーを押しても、反応しない

設定は合っているが、希望の文字が入力できない



内部処理が正しく行われなかった

次の操作を行なってください。

- ・ 電源を切って、しばらくしてから電源を入れ直す
- ・ リセットスイッチを押す

● マウスが使えない



アキュポイント やマウスを動かしても画面のマウスポインタが動かない
(反応しない)



システムが処理中である

マウスポインタが砂時計の形をしている間は、システムが処理中のため、キーボード、アキュポイント またはマウスの操作を受け付けられないときがあります。システムの処理が終わるまで待ってから操作してください。



PS/2 マウスが使えない



パソコン本体の電源を入れたまま接続した
次の操作を行なってください。

- ・ マウスを接続した状態で、電源を入れ直す
- ・ パソコン本体の電源を切ってマウスを抜き差しし、再度パソコン本体の電源を入れる



新しいハードウェアとして認識されていない (**98** **2000**)

次の手順でウィザードを実行してください。

98

[コントロールパネル] を開き、[ハードウェアの追加] をダブルクリックする
[次へ] ボタンをクリックする
画面の指示に従って、操作してください。

2000

[コントロールパネル] を開き、[ハードウェアの追加と削除] をダブルクリックする
[次へ] ボタンをクリックする
画面の指示に従って、操作してください。



アキュポイント と PS/2 マウスが同時に使用できない



ポインティング装置を同時に使用できるように設定されていない

次の手順で設定を変更してください。

ただし、マウスによって同時使用できない場合もあります。

[コントロールパネル] を開き、[東芝 HW セットアップ] をダブルクリックする
[Pointing Devices] タブで [Pointing Devices] を [Simultaneous] に設定する
[OK] ボタンをクリックする



シリアルマウスが使えない



シリアルマウスが認識されていない

次の操作を行なってください。

98 2000

パソコン本体の電源を切って、マウスを接続してください。

接続後、パソコン本体の電源を入れると、シリアルマウスが自動的に認識されます。

シリアルマウスとアキュポイント が同時に使えるようになります。

NT

次の操作を行なってください。

COMMS コネクタにシリアルマウスを接続する

パソコン本体の電源を入れる

[ディスクの挿入] 画面で [OK] ボタンをクリックする

[コピー元] に「C:¥i386」と入力する

[OK] ボタンをクリックする

「再起動しますか？」のメッセージが表示されます。

[はい] ボタンをクリックする

周辺機器についてのトラブル

周辺機器については「4 章 ハードウェアについて」もあわせてご覧ください。

フロッピーディスク / フロッピーディスク装置について



フロッピーディスクに書き込み（保存）できない



フォーマットされていない

フォーマットされていないフロッピーディスクは書き込み（保存）できません。



メモ

・ Windows 98 の場合、フォーマット可能な形式は 2DD の場合 720KB、2HD の場合 1.44MB のみになります。

☞ フォーマット ☞ 「4 章 3-3 フロッピーディスクのフォーマット」



書き込み禁止状態になっている

フロッピーディスクを取り出して、書き込み可能状態にしてください。


☞ 書き込み禁止状態、書き込み可能状態 ☞ 「4 章 3-1 フロッピーディスク」





フロッピーディスクの空き容量が少ない


次の操作を行なってください。


- ・ 不要なファイルを削除して、やり直す
- ・ 別のフロッピーディスクを使用する

 「ファイルが作れません」というエラーメッセージが表示された

 ルートディレクトリに作成できるファイル数を超えた
新しくフォルダを作って、そこにファイルを作成してください。

 ファイルが開けない (読み込みエラーやディスクエラーが表示される)

 フロッピーディスク装置が故障している
他のフロッピーディスクで試してみてください。


 フロッピーディスクに何らかの問題がある
フロッピーディスクを次の手順でチェックしてください。


98

[スタート]-[プログラム]-[アクセサリ]-[システムツール]-[スキャンディスク]をクリックする
[エラーチェックをするドライブ]欄で「3.5 インチ FD (A:)」を選択する
[開始]ボタンをクリックする
スキャンディスクを開始します。


2000 NT

[マイコンピュータ]を開く
フロッピーディスクアイコンを右クリックし、表示されるメニューから [プロパティ] をクリックする
[ツール] タブで [チェックする] ボタンをクリックする
フロッピーディスクのチェックを開始します。

 フォーマットに時間がかかる

 未フォーマットのフロッピーディスクをフォーマットしている
Windows では、初めてフォーマットするフロッピーディスクの場合、時間がかかります。

 FDD/CD-ROM  /  LED が消えない

 データを処理している
大量のデータを処理しているときは、時間がかかります。LED が消えるまで待ってください。
どうしても消えないときは作業を中断し、リセットスイッチを押して再起動してください。
再起動後、作業を行い、LED が消えない場合は、電源を切り、お近くの保守サービスに連絡してください。



フロッピーディスクからシステムが起動しない



システムが入っていないフロッピーディスクが挿入されている
システムが入ったフロッピーディスクと入れ替えてください。



フロッピーディスク装置から起動するように設定されていない
次の操作を行なってください。

- ・ **[F]** キーを押したまま、電源スイッチを押す
一時的に、起動装置がフロッピーディスク装置になります。
- ・ フロッピーディスクから起動するようにユーティリティで設定する
[コントロールパネル]を開き、[東芝 HW セットアップ]をダブルクリックする
[Boot Priority] タブで [Boot Priority Options] を [FDD] が最初になるように設定する
[OK] ボタンをクリックする



CD / CD-ROM 装置について



CD にアクセスできない



ディスクトレイがきちんとしまっていない
カチッと音がするまで押し込んでください。
☞ CD のセット ☞ 「4 章 4-2 CD のセットと取り出し」



CD がきちんとセットされていない
ラベルがついている方を上にして、水平にセットしてください。




ディスクトレイ内に異物がある
異物があったら取り除いてください。何かはさまっていると、故障の原因になります。



CD が汚れている
汚れているようなら、乾燥した布で拭いてください。それでも汚れが落ちなければ、水か中性洗剤で湿らせた布で拭き取ってください。



CD-ROM 装置が CD を認識していない
FDD/CD-ROM  LED が点滅している間は、まだ認識されていません。
消灯するまで待つて、再度アクセスしてください。

① CD-ROM 装置のレンズが汚れている
汚れを市販のレンズクリーナで取り除いてください。

② CD をセットしても自動的に起動しない

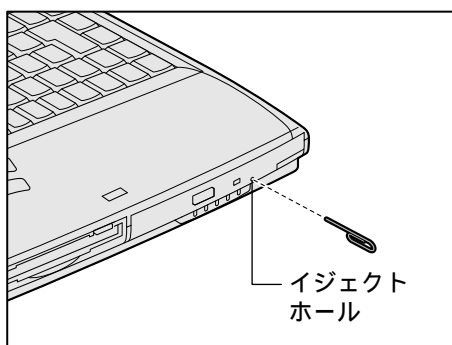
① 自動起動に対応していない CD を挿入している
自動起動に対応していない CD は自動起動できません。『各 CD に付属の説明書』などで確認してください。
対応していないときは、次の手順で起動することができます。
デスクトップの [マイコンピュータ] をダブルクリックする
CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックする

③ 正しく動作する CD もあるが、動作しない CD もある

① 使用環境の設定が必要な CD を使用している
各 CD によって異なる使用環境を設定しなければならない場合があります。
『各 CD に付属の説明書』を読んで、それぞれの CD に合った環境を設定してください。CD-R、CD-RW は、メディアの特性や書き込み時の特性により、読み取れないものもあります。

④ CD が取り出せない

① パソコン本体の電源が入っていない
電源を入れてから、イジェクトボタンを押してください。
故障などで電源が入らない場合は、CD-ROM 装置のイジェクトホールを先の細い丈夫なもの（例えばクリップを伸ばしたもの）で押してください。



● PC カードについて



PC カードの挿入が認識されない



PC カードを奥までしっかり差し込む

イジェクトボタンが出てくるまで奥まで差し込んでください。

☞ PC カードの取り付け ☞ 「4 章 5 PC カード」



PC カードの挿入は認識されるがデバイスとして認識されない



PC カードのコントローラモードが正しく設定されていない

セットアッププログラムを起動し、[PC CARD] の [Controller Mode] の設定を変更してください。

☞ セットアッププログラム ☞ 「6 章 1 システム構成の設定」



MS-DOS 上で使用しようとしている

本製品は Windows 専用モデルです。MS-DOS モードで PC カードをご利用いただくためのドライバはご用意しておりません。



デバイスとして認識されるが使用できない




IRQ が不足している

使用しないデバイスを使用不可にしてください。

■ 98

[コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
[デバイスマネージャ] タブで使用しないデバイスを使用不可にする
[OK] または [閉じる] ボタンをクリックする

■ 2000

[コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
[ハードウェア] タブで [デバイスマネージャ] ボタンをクリックする
[デバイスマネージャ] で使用しないデバイスの  をクリックする
表示される装置から使用しないデバイスを右クリックし、[無効] をクリックする

確認のメッセージが表示されます。

[はい] ボタンをクリックする
[デバイスマネージャ] を閉じる
[システムのプロパティ] 画面に戻ります。
[OK] ボタンをクリックする



- [コントロールパネル] を開き、[デバイス] をダブルクリックする
- 使用しないデバイスを選択し、[ハードウェアプロファイル] ボタンをクリックする
- [無効] ボタンをクリックする
- [OK] ボタンをクリックする
- [閉じる] ボタンをクリックする

● LAN 機能が使えない



ネットワークに接続できない



ネットワークの設定が正しくない

次の点をネットワーク管理者に確認してください。

- ・ Windows のネットワーク設定を確認する
- ・ 相手先のネットワーク機器 (HUB) などの設定を確認する
- ・ ケーブルの状態を確認する



LAN 機能が無効に設定されている ()

次の手順で設定を確認してください。



- [コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
- [デバイスマネージャ] タブで [ネットワークアダプタ] の左の をクリックする
- が に変わり、項目が表示されます。
- 表示された項目の中から、LAN 機能に該当する項目をクリックする
- 本製品の場合は、「Toshiba Fast Ether LAN Adapter」が LAN 機能に関する項目です。
- [プロパティ] ボタンをクリックする
- [全般] タブで [このハードウェアプロファイルで使用不可にする] のチェック (☒) をはずす
- [OK] ボタンをクリックする
- [システムのプロパティ] 画面に戻ります。
- [OK] または [閉じる] ボタンをクリックする

2000

[コントロールパネル]を開き、[システム]をダブルクリックする
[ハードウェア]タブで[デバイスマネージャ]ボタンをクリックする
[デバイスマネージャ]が表示されます。
[デバイスマネージャ]で[ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックする
[+]が[-]に変わり、項目が表示されます。
表示された項目の中から、LAN 機能に該当する項目を右クリックし、表示されるメニューの[有効]をクリックする
本製品の場合は、「Intel 8255x-based PCI Ethernet Adapter (10/100)」がLAN 機能に関する項目です。
有効になると、アイコンの上の×印の表示が消えます。
[デバイスマネージャ]を終了する
[システムのプロパティ]画面に戻ります。
[OK]ボタンをクリックする



ServicePack6 のセットアップを行う (NT)

☞ 「4 章 7-5 Windows NT のネットワーク設定について」

● USB 機器について



USB 機器が使えない

* WindowsNT4.0 は USB をサポートしておりません。



USB 機器がシステムに対応していない

USB 機器によっては、使用できるシステム (OS) が限られている場合があります。

☞ 『USB 機器に付属の説明書』



正しく接続されていない

ケーブルが、パソコン本体と USB 機器に正しく接続されているかどうか確認してください。



ドライバが正しくインストールされていない

ハードウェアウィザードを実行してください。

[コントロールパネル]を開き、次のアイコンをダブルクリックする

98 : [ハードウェアの追加]




2000 : [ハードウェアの追加と削除]


[次へ]ボタンをクリックする

画面の指示に従って操作してください。




Windows を再起動する


 休止状態から復帰後、正常に動作しない ( )


 休止状態に対応していない USB 機器を接続している
USB コネクタから 1 度はずし、再度接続してください。


● 音量について


● スピーカから音が聞こえない

 スピーカから音が聞こえない

 ヘッドホン出力端子にヘッドホンが挿してある
ヘッドホン出力端子からヘッドホンを取りはずしてください。

 パソコン本体にあるボリュームダイヤルで音量を調節する

 システムビーブ音が鳴らない

 システムスピーカが無効になっている
次の手順で設定を変更してください。

[コントロールパネル] を開き、[東芝 HW セットアップ] をダブルクリックする

[Hardware Alarm] タブで [System Beep] にチェックをつける

[OK] ボタンをクリックする




[コントロールパネル] を開き、[省電力] をダブルクリックする

[省電力モード] タブで利用したい省電力モードを選択し、[詳細設定] ボタンをクリックする

[その他] タブで [システムビーブを鳴らす] にチェックをつける

[OK] ボタンをクリックする



 音量の設定が「ミュート」になっている

次の手順で設定を変更してください。

タスクバーの [音量] アイコンをクリックする

[ミュート] にチェックがついている場合は、クリックし、チェックをはずす
つまみを上下にドラッグして調整する

つまみを上にするとスピーカの音量が上がります。

 標準のデバイスドライバが組み込まれていない ()

サウンドドライバを「アプリケーション & ドライバ CD-ROM」から再インストールしてください。



サウンドドライバがインストールされていない (**2000** **NT**)

サウンドドライバをインストールしてください。

詳しくは、「アプリケーション CD」をセットして表示される画面をご覧ください。



標準の優先するデバイスが変更されている

次の手順で優先するデバイスを正しく設定してください。

98 **NT**

[コントロールパネル] を開き、[マルチメディア] をダブルクリックする
[オーディオ] タブの [再生] で [優先するデバイス] を正しく設定する
[OK] ボタンをクリックする

2000

[コントロールパネル] を開き、[サウンドとマルチメディア] をダブルクリックする
[オーディオ] タブの [MIDI 音楽の再生] で [優先するデバイス] を
[Microsoft GS Wavetable SW Synth] に設定する
[OK] ボタンをクリックする



サウンドレコーダーで録音した音声データの音質が悪い



録音時のサンプリング周波数が低い

次の方法で設定を変更してみてください。

[スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [エンターテイメント] (**98** **2000**) または [マルチメディア] (**NT**) - [サウンドレコーダー] をクリックする

[ファイル] - [プロパティ] をクリックする

[詳細] タブで [形式の変換] の [今すぐ変換] ボタン (**98** **NT**) または [変換] ボタン (**2000**) をクリックする

Windows 98 の場合、[サウンド名] 欄は、標準で「ラジオの音質」が設定されています。

[属性] 欄を選択する

CD の音質の場合の属性は、「44.100kHz、16 ビット、ステレオ」です。これを目安に属性を選んでみてください。ただし高音質にすると、データ量が増大し、結果として録音できる時間は短くなります。例えばマイクロフォンを使用して録音する場合は属性をモノラルにするなどして、なるべくデータ容量を押さえてください。

属性が決まったら、[名前を付けて保存] ボタンをクリックし、[新しいファイル名] 欄に名前を入力し、[OK] ボタンをクリックする

開いている画面を [OK] ボタンをクリックして閉じる

サウンドレコーダーの画面に戻ったら、実際に録音して再生音をチェックしてください。



・サウンドレコーダーで新しい録音を開始すると、サウンドの選択は Windows 98 の場合は [ラジオの音質] Windows 2000 / NT の場合は以前の設定に戻ります。もう一度設定し直してください。

● おかしな音が聞こえる



本体からカリカリと変な音がする



ハードディスクが自動保存を行なっている

パソコン操作中は、自動的にデータの保存などの作業をしています。その際ハードディスクが動作する音が聞こえますが、問題はありません。

極端に異常な音が聞こえるときや、このような状態が頻繁に発生するときは、お買い上げの販売店またはお近くの保守サービスまでご連絡ください。



甲高い音がする



外部マイクとスピーカとでハウリングを起こしている

使用するソフトウェアによっては、この現象が起きることがあります。

次の操作を行なってください。

- ・ パソコン本体のボリュームダイヤルで音量を調節する
- ・ 使用しているソフトウェアの設定を変える
- ・ Windows 上から音量の設定を調整する

● 調子がおかしい！

● テレビ・ラジオに障害が出る



テレビ、ラジオの調子がおかしい




何らかの原因がある


次の操作を行なってください。


- ・ テレビ、ラジオの室内アンテナの方向を変える
- ・ テレビ、ラジオに対するパソコン本体の方向を変える
- ・ パソコン本体をテレビ、ラジオから離す
- ・ テレビ、ラジオのコンセントとは別のコンセントを使う
- ・ コンセントと機器の電源プラグとの間に市販のフィルタを入れる
- ・ 受信機に屋外アンテナを使う
- ・ 平衡フィーダを同軸ケーブルに替える

● 休止状態にならない


休止状態にならない ()

 ドライブ C が圧縮されている
圧縮を解凍してください。

 休止状態に対応していない周辺機器 (PC カードなど) を取り付けている
休止状態に対応していない周辺機器を取りはずしてください。
☞ 周辺機器の取りはずし ☞ 「 4 章 ハードウェアについて 」


 休止状態用のファイルが壊れている
次の操作を行なってください。
[スタート] メニューから [Windows の終了] - [MS-DOS モードで再起動する] を選択する
HALLOC /C と入力する
EXIT と入力する

スタンバイ状態になってしまう ()

 休止状態が有効になっていない
次の手順で東芝省電力ユーティリティの設定を確認してください。

[コントロールパネル] を開き、[東芝省電力] をダブルクリックする
[休止状態] タブで [休止状態をサポートする] をチェック (☒) する
[電源設定] タブで利用したい省電力モードを選択し、[詳細] ボタンをクリックする
[動作] タブのそれぞれのメニューで [休止状態] を選択する
[OK] ボタンをクリックする

 スタートアップに休止状態の妨げになるアプリケーションソフトが登録されている
スタートアップからアプリケーションソフトの登録をはずし、Windows を再起動してください。

● パソコンの動作がおかしい



バッテリーパックは充電したのに、すぐ Battery LED がオレンジ色に点滅する



バッテリーパックの充電機能が低下している
別売りのバッテリーパックと交換してください。



使用中に処理が遅くなる



CPU の温度が上がった
CPU は高温になると、自動的に処理速度を下げます。しばらく作業を中止すると、CPU の温度が下がり、自動的に処理速度が元に戻ります。



使用中に操作できなくなった



パソコンの調子がおかしい

次の操作を行なってください。

- ・ 電源スイッチを 5 秒以上押し続ける
電源スイッチを 5 秒以上押し続けると電源が強制切断されます。再度電源スイッチを押してください。この場合、保存していないデータは消失します。
- ・ リセットスイッチを押し続ける
リセットスイッチを押し続けると電源が強制切断され、再起動します。この場合、保存していないデータは消失します。
- ・ 電源を OFF にし、`[BackSpace]` キーを押しながら電源スイッチを押す ()
`[BackSpace]` キーは [ハイバネーションエラー] が表示されるまで押し続けてください。
- ・ すべての電源を抜いて、再起動する
AC アダプタをはずしてから、バッテリーをはずす
電源が OFF になります。
バッテリーを取り付けてから、AC アダプタを取り付ける
再度電源スイッチを押す



内蔵時計が合っていない



[日付と時刻] 画面で修正する

次の手順で行なってください。

[コントロールパネル] を開き、[日付と時刻] をダブルクリックする
[時刻] に表示されている、デジタル時計の数字の部分をクリックする
「時：分：秒」で項目が分かれているので、変更したい部分をクリックしてください。

デジタル時計右端の上下のボタンで、時刻の修正を行う

[OK] ボタンをクリックする



時計用バッテリーが充電されていない

パソコン本体に AC アダプタを接続し、時計用バッテリーを充電してください。



時計用バッテリーの充電機能が低下している

お近くの保守サービスにご連絡ください。



充電したはずのバッテリーパックを使用しても、パソコンの Battery LED がオレンジ色に点灯し、バッテリーがフル充電状態を示さない



長時間バッテリーパックを使用していなかった

長時間バッテリーパックを使用していなかった場合、新しいバッテリーパックと交換して充電してください。

それでも状態が変わらない場合は、故障していると考えられます。お近くの保守サービスにご連絡ください。



しばらく充電をして様子を見る

しばらく充電を続けて、様子を見てください。

● その他調子がおかしい



調子がおかしい



ウィルスに感染している

ウィルスチェックソフトでウィルスチェックを行い、ウィルスが発見された場合は駆除してください。



強制終了し、再起動する

強制終了の方法は、次のとおりです。この場合、作業中の保存していないデータは消去されます。



[Ctrl] + [Alt] + [Del] キーを押す

[プログラムの強制終了] 画面が表示されます。

[シャットダウン] ボタンをクリックする

アキュポイント やマウスが動かない場合は、[Alt] + [S] キーを押してください。

プログラムを強制終了し、電源が切れます。

パソコンの電源を入れる

自動的にスキャンディスクが実施されることがあります。



[Ctrl] + [Alt] + [Del] キーを押す

[Windows のセキュリティ] 画面が表示されます。

[シャットダウン] ボタンをクリックする

アキュポイント やマウスが動かない場合は、[Alt] + [S] キーを押してください。

シャットダウン画面が表示されます。

[シャットダウン] ([2000]) または [シャットダウン後、電源を切る] ([NT])

を選択し、[OK] ボタンをクリックする

プログラムを強制終了し、電源が切れます。

パソコンの電源を入れる

不明なメッセージが出た！

ご使用のシステムやアプリケーションソフトの説明書をご覧になってもわからない場合、次の点をご確認ください。



「Password = 」と表示される



パスワードが設定されている

設定したパスワードを入力し、[Enter] キーを押してください。

パスワードを忘れた場合は、キーフロッピーディスクを使用してください。

キーフロッピーディスクがない場合は、お使いの機種をご確認後、お近くの保守サービスにご連絡ください。有償にてパスワードを解除いたします。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

☞ パスワード、キーフロッピーディスク ☞ 「6章 2 パスワードセキュリティ」



「入力されたパスワードが間違っています」と表示される



Caps Lock の状態でパスワードを入力した

[Shift] + [Caps Lock 英数] キーを押して Caps Lock の状態を解除し、再度入力してください。



「WARNING:CAN'T RESTORE HIBERNATED STATE. PRESS ANY KEY TO CONTINUE」と表示された



休止状態が無効になった (98 2000)

電源を切る前の状態は再現できません。どれかキーを押してください。



使用中突然「このプログラムは不正な処理を行ったので...」というメッセージが表示された



ソフトウェアの内部処理がうまくいかなかった

画面の指示に従い、[閉じる] ボタンをクリックし、パソコンを再起動してください。



次のようなメッセージが表示された

- ・「Insert system disk in drive. Press any key when ready」
- ・「Non-System disk or disk error Replace and press any key when ready」
- ・「Invalid system disk Replace the disk, and then press any key」
- ・「Boot: Couldn't Find NTLDR Please Insert another disk」
- ・「Disk I/O error Replace the disk, and then press any key」
- ・「Cannot load DOS press key to retry」



フロッピーディスク装置からフロッピーディスクを取り出し、何かキーを押す



システムディスクをセットし、何かキーを押す



「Boot sequence is changed.」と表示された



システム起動の順番が変更された
指定した装置から起動を開始します。
しばらくお待ちください。



「C:¥WINDOWS>_」や「C:¥」と表示された



MS-DOS プロンプトが全画面表示されている



MS-DOS プロンプト画面を終了してください。

C:WINDOWS>EXIT と入力する

Enter キーを押す



Alt + **Enter** キーで通常のウィンドウ表示と切り替える



「KBC ERROR」と表示された



PS/2 マウス、および PS/2 キーボードが接続されている
この場合は、電源を 1 度切り、取りはずしてから再度起動させてください。
それでも同じエラーが表示されるようであれば、本体の故障のおそれがあります。
お近くの保守サービスにご連絡ください。



上記以外のメッセージが表示される



ご使用のシステムやアプリケーションソフトの説明書をご覧ください。

異常や故障の場合



異常な臭いや過熱に気づいた！



電源を切り、電源コードを抜く

お近くの保守サービスにご連絡ください。

なお、ご連絡の際には次のことをお知らせください。

- ・使用している機器の名称
- ・ご購入年月日
- ・現在の状態（できるだけ詳しくご連絡ください）



操作できない原因がどうしてもわからない



東芝 PC ダイアルにご連絡ください。

ご連絡の際には次のことをお知らせください。

- ・使用している機器の名称
- ・ご購入年月日
- ・現在の状態

東芝 PC サービス・サポートのご案内

東芝パソコンをより快適にお使いいただくために、サポート窓口、サービス制度をご用意しております。本製品に同梱の『東芝 PC サービス・サポートのご案内』をご覧ください。

付録

本製品の仕様について説明しています。

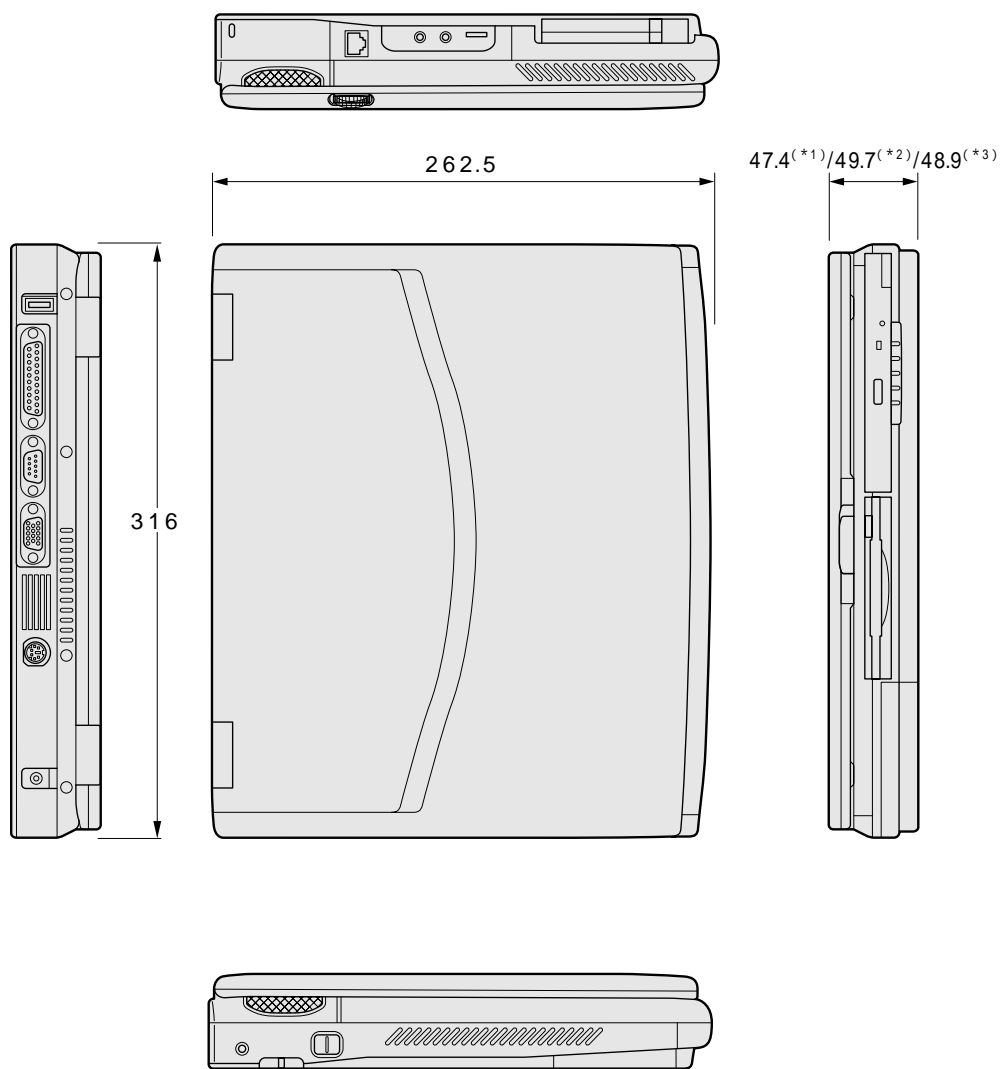
1	製品仕様	204
2	各インタフェースの仕様	210



1 製品仕様

1 外形寸法図

本製品の外形寸法です。イラストは DSTN モデルです。



(突起部を含まず)
(単位 mm)

- (* 1) 12 インチ TFT モデル
- (* 2) 13 インチ DSTN モデル
- (* 3) 14 インチ TFT モデル

② サポートしているビデオモード

ディスプレイコントローラによって制御される画面の解像度と表示可能な最大色数を定めた規格をビデオモードと呼びます。

本製品でサポートしている英語モード時の全てのビデオモードを次に示します。

モードナンバは一般に、プログラマがそれぞれのモードを識別するのに用いられます。アプリケーションソフトがモードナンバによってモードを指定してくる場合、そのナンバが図のナンバと一致していないことがあります。この場合は解像度とフォントサイズと色の数をもとに選択し直してください。

ビデオモード	形式	解像度	フォントサイズ	LCDの表示	CRTの表示	CRTリフレッシュレート(Hz)
0,1	VGAテキスト	40×25字	8×8	16/256K		70
2,3	VGAテキスト	80×25字	8×8	16/256K		70
0*,1*	VGAテキスト	40×25字	8×14	16/256K		70
2*,3*	VGAテキスト	80×25字	8×14	16/256K		70
0+,1+	VGAテキスト	40×25字	8(9)×16	16/256K		70
2+,3+	VGAテキスト	80×25字	8(9)×16	16/256K		70
4,5	VGA グラフィックス	320×200 ドット	8×8	4/256K		70
6	VGA グラフィックス	640×200 ドット	8×8	2/256K		70
7	VGAテキスト	80×25字	8(9)×14	モノクロ		70
7+	VGAテキスト	80×25字	8(9)×16	モノクロ		70
D	VGA グラフィックス	320×200 ドット	8×8	16/256K		70
E	VGA グラフィックス	640×200 ドット	8×8	16/256K		70
F	VGA グラフィックス	640×350 ドット	8×14	モノクロ		70
10	VGA グラフィックス	640×350 ドット	8×14	16/256K		70
11	VGA グラフィックス	640×480 ドット	8×16	2/256K		60

ビデオ モード	形式	解像度	フォント サイズ	LCDの表示	CRTの表示	CRTリフレッシュ レート(Hz)
12	VGA グラフィックス	640×480 ドット	8×16	16/256K		60
13	VGA グラフィックス	320×200 ドット	8×8	256/256K		70
—	SVGA グラフィックス	640×480 ドット	—	256/256K		60/75/85
—	SVGA グラフィックス	800×600 ドット	—	256/256K		60/75/85
—	SVGA グラフィックス	1024×768 ドット	—	256/256K ^{*1}		60/75/85/87 ^{*3}
—	SVGA グラフィックス	1280×1024 ドット	—	256/256 K ^{*1*2}	256/256 K	60/87 ^{*3}
—	SVGA グラフィックス	640×480 ドット	—	64K/64K		60/75/85
—	SVGA グラフィックス	800×600 ドット	—	64K/64K		60/75/85
—	SVGA グラフィックス	1024×768 ドット	—	64K/64K ^{*1}		60/75/85/87 ^{*3}
—	SVGA グラフィックス	640×480 ドット	—	16M/16M		60/75/85
—	SVGA グラフィックス	800×600 ドット	—	16M/16M		60/75/85

* 1：実際の画面（800 × 600）内に、仮想スクリーン表示します。

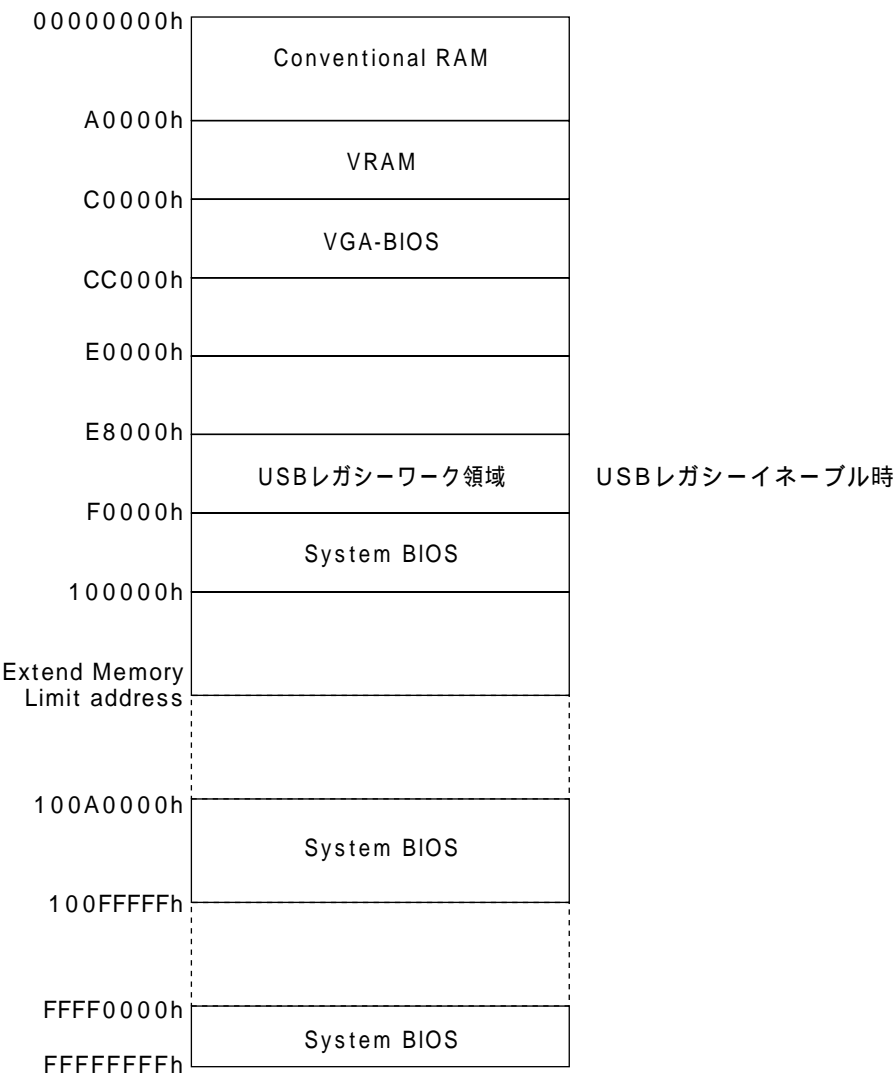
* 2：実際の画面（1024 × 768）内に、仮想スクリーン表示します。

* 3：インタレース表示です。

本製品のディスプレイは、640 × 480 ドットのモードを選択しても、SVGA のタイミングで動作しています。そのため、VGA 専用の CRT ディスプレイとの同時表示はできません。同時表示をする場合は、SVGA の CRT ディスプレイを使用してください。

3 メモリマップ

本製品では、メモリを次のように使用しています。



4 I/Oポートマップ

本製品を、標準のハードウェア構成で使用した場合のマップです。

000h	DMAコントローラ # 1
020h	IRQコントローラ # 1
040h	タイマ
060h	KBC
070h	NMIマスキレジスタ
	RTC
080h	DMAページレジスタ
0A0h	IRQコントローラ # 2
0C0h	DMAコントローラ # 2
0F0h	NDP
100h	
170h	CD-ROM
178h	
1F0h	HDC
1F8h	
200h	(Joystick)
220h	サウンド (SB Pro)
240h	サウンド (SB Pro)
260h	
278h	プリンタポート # 2
280h	
2A0h	
2E8h	シリアルポート # 4
2F0h	
2F8h	シリアルポート # 2
300h	
376h	CD-ROM
378h	プリンタポート # 1
388h	
3B0h	VGA
3BCh	プリンタポート # 3
3C0h	VGA
3E0h	東芝PCカード インタフェース コントローラ
3E8h	シリアルポート # 3
3F0h	FDC / HDC
3F8h	シリアルポート # 1
400h	
480h	DMA Hiページレジスタ
4A0h	
530h	サウンド (WSS)
538h	
604h	サウンド (WSS)
60Ch	
E80h	サウンド (WSS)
E88h	
F40h	サウンド (WSS)
F48h	

5 DMA 使用リソース

DMA		PIT
0	サウンド*	1
1	プリンタポート (ECP)、サウンド*	
2	FDC	
3	プリンタポート (ECP)、サウンド*	
4	Cascade for CTLR1	2
5	なし	
6	なし	
7	なし	

* サウンドドライバにより設定されます。

6 IRQ 使用リソース

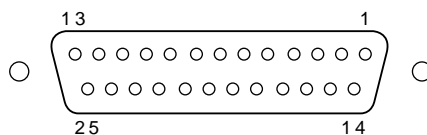
IRQ		PIT
0	タイマ (PIT)	#1
1	キーボード (KBC)	
2	IRQ8 ~ 15 PIT #2 入力	
3	COM1 ~ COM4、PCカード	
4	COM1 ~ COM4、PCカード	
5	サウンド、PCカード、COM1 ~ COM4、プリンタポート #2	
6	FDC	
7	プリンタポート #1、サウンド、PCカード、COM1 ~ COM4	#2
8	RTC	
9	ACPI	
10	PCカード、COM1 ~ COM4、サウンド	
11	PCI	
12	マウス	
13	NDP	
14	HDC	
15	CD-ROM	

② 各インタフェースの仕様

① PRT インタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	-STROBE	PD0～7のデータを書き込むための同期出力信号	O
2	PD0	PD0のデータを送信する信号	I/O
3	PD1	PD1のデータを送信する信号	I/O
4	PD2	PD2のデータを送信する信号	I/O
5	PD3	PD3のデータを送信する信号	I/O
6	PD4	PD4のデータを送信する信号	I/O
7	PD5	PD5のデータを送信する信号	I/O
8	PD6	PD6のデータを送信する信号	I/O
9	PD7	PD7のデータを送信する信号	I/O
10	-ACK	-STROBEに対するデータ受信完了信号	I
11	BUSY	データ受信できるかどうかを示すステータス信号	I
12	PE	用紙切れを知らせるステータス信号	I
13	SELCT	セレクト/ディセレクト状態を示すステータス信号	I
14	-AUTFD	自動用紙送り機構用信号	O
15	-ERROR	アラーム状態を示すステータス信号	I
16	-PINT	初期状態に戻す信号	O
17	-SLIN	未使用	O
18	GND	信号グラウンド	
19	GND	信号グラウンド	
20	GND	信号グラウンド	
21	GND	信号グラウンド	
22	GND	信号グラウンド	
23	GND	信号グラウンド	
24	GND	信号グラウンド	
25	GND	信号グラウンド	

コネクタ図



D-SUB 25ピンメス

信号名 : - がついているのは、負論理の信号です。

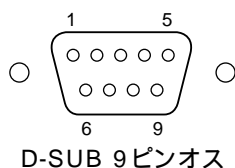
信号方向 (I) : パソコン本体への入力

信号方向 (O) : パソコン本体からの出力

② COMMS インタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	CD	受信キャリア検出	I
2	RXD	受信データ	I
3	TXD	送信データ	O
4	DTR	データ端末レディ	O
5	GND	信号グランド	
6	DSR	データセットレディ	I
7	RTS	送信要求	O
8	CTS	送信可	I
9	CI	被呼表示	I

コネクタ図



D-SUB 9ピンオス

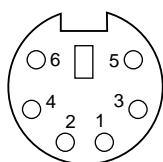
信号方向 (I): パソコン本体への入力

信号方向 (O): パソコン本体からの出力

③ PS/2 インタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	MOUSDT	マウスデータ	I/O
2	EXTKBDT	キーボードデータ	I/O
3	GND	グランド	
4	VCC	5V	
5	MOUSCK	マウスクロック	I/O
6	EXTKBCK	キーボードクロック	I/O

コネクタ図



ミニDIN 6ピンメス

信号方向 (I): パソコン本体への入力

信号方向 (O): パソコン本体からの出力

4 RGB インタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	CRV	赤色ビデオ信号	O
2	CGV	緑色ビデオ信号	O
3	CBV	青色ビデオ信号	O
4	ID2	モニタID2	
5	GND	信号グランド	
6	GND	信号グランド	
7	GND	信号グランド	
8	GND	信号グランド	
9	Reserved	予約	
10	GND	信号グランド	
11	ID0	モニタID	
12	SDA	SDA通信信号	I/O
13	-CHSYNC	水平同期信号	O
14	-CVSYNC	垂直同期信号	O
15	SCL	SCLデータクロック信号	I/O
コネクタ図			
 <p>高密度D-SUB 3列15ピンメス</p>			

信号名 : - が付いているのは、負論理の信号です。

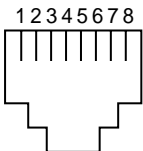
信号方向 (I) : パソコン本体への入力

信号方向 (O) : パソコン本体からの出力

5 LAN インタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	TX	送信データ (+)	O
2	-TX	送信データ (-)	O
3	RX	受信データ (+)	I
4	Unused	未使用	
5	Unused	未使用	
6	-RX	受信データ (-)	I
7	Unused	未使用	
8	Unused	未使用	

コネクタ図



信号名 : - がついているのは、負論理の信号です。

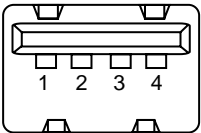
信号方向 (I) : パソコン本体への入力

信号方向 (O) : パソコン本体からの出力

6 USB インタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	VCC	+ 5V	
2	-Data	マイナスデータ	I/O
3	+Data	プラスデータ	I/O
4	GND	信号グランド	

コネクタ図




信号名 : - がついているのは、負論理の信号です。

信号方向 (I) : パソコン本体への入力

信号方向 (O) : パソコン本体からの出力



記号

 キーを使ったショートカットキー 37

A

AC アダプタ 21
AC アダプタの仕様 17
AC アダプタの取り扱い 26
Alarm Volume 148
Alt キー 32, 33
Application CD-ROM 162
Arrow Mode LED 20
Auto Power On 147

B

BackSpace キー 33
BATTERY 142
Battery LED 20, 30
Battery Save Mode 142
BOOT PRIORITY 145
Boot Priority 145

C

Caps Lock LED 20
CapsLock 英数キー 32
CD-ROM 150
CD-ROM 装置 20, 98
CD-ROM 装置の取り扱い 16
CD のセット 99
CD の取り扱い 15
CD の取り出し 100
COMMS コネクタ 22, 91
CONFIGURATION 149
Controller Mode 150
CPU Cache 147
CRT ディスプレイの取り付け 124
CRT ディスプレイの取りはずし 124
Ctrl キー 32, 33

D

DC IN LED 20, 28
Del キー 33
Device Config. 149
Disk LED 20
DISPLAY 146
DRIVES I/O 150

E

End キー 33
Enter キー 33
Esc キー 32
Ext Keyboard "Fn" 144

F

FDD/CD-ROM LED 20
Floppy Disk 150
FLOPPY DISK I/O 150
Fn キー 32
Fn キーを使った特殊機能キー 36

H

Hard Disk Mode 145
HDD 150
Home キー 33

I

I/O PORTS 149
Ins キー 33

L

LAN ケーブルの接続 112
LAN コネクタ 21, 112
LCD Display Stretch 146
Level 2 Cache 147

M

MEMORY 142
MS-IME 38

N

Not Registered 142
Numeric Mode LED 20

O

OTHERS 147

P

Parallel 149
Parallel Port Mode 145
PASSWORD 142
Pause キー 33
PC CARD 150
PCI BUS 149

PC カード	102
PC カードスロット 0	22
PC カードスロット 1	22
PC カードの取り付け	103
PC カードの取りはずし	105
PERIPHERAL	144
PgDn キー	33
PgUp キー	33
Pointing Devices	144
Power LED	20, 28
Power On Boot Select	146
Power On Display	146
Product Recovery CD-ROM (Windows 2000 / NT).....	162
Product Recovery CD-ROM (Windows 98).....	162
PRT コネクタ	22, 123
PS/2 コネクタ	22, 91, 127
PS/2 マウスの取り付け	91
PS/2 マウスの取りはずし	91

R

Registered	142
RGB コネクタ	22, 124

S

Serial	149
Shift キー	32, 33
Space キー	32
System Beep	148

T

Tab キー	32
Total	142

U

USB Legacy Emulation	144
USB 機器の取り付け	122
USB 機器の取りはずし	122
USB コネクタ	22, 122

W

Win キー	32
--------------	----

ア

アキュポイント	20, 31
アキュポイント の取り扱い	17
アプリケーション & ドライバ CD-ROM ...	162
アプリケーション CD	162
アプリケーションキー	33

エ

液晶ディスプレイの取り扱い	16
---------------------	----

オ

オーバレイキー	33
主なキーの呼び方と役割	35
オンラインマニュアル	78

カ

書き込み可能状態	93
書き込み禁止状態	93
カスタム・リカバリ CD	162
カタカナひらがなキー	33
画面の手入れ	16
漢字変換	39

キ

キーシフトインジケータ	20
キーフロッピーディスク	153
キーボード	20
キーボードの取り扱い	16
休止状態	69

ク

クリック	31
------------	----

ケ

ケーブルの接続	90
---------------	----

コ

コントラスト調整ダイヤル	21
コントロールボタン	21, 31

サ

サイドライト用 FL 管	16
サウンド機能	40

シ

システムインジケータ	20
システムスピーカ	42
シャットダウン機能	69
使用できる CD	98
使用できる PC カード	102
使用できるフロッピーディスク	93
省電力ユーティリティ (Windows NT) ...	134
照明	25
消耗品	18
シリアルマウスの取り付け	91
シリアルマウスの取りはずし	91

ス

スーパーバイザパスワード	155
スーパーバイザパスワードの削除	156
スーパーバイザパスワードの登録	155
スーパーバイザパスワードの変更	157
スクロール	31
スクロールボタン	21, 31
スタンバイ機能	69
スピーカ	20
スピーカの音量	40

セ

セキュリティロック・スロット	21
セットアップ (Windows 2000)	52
セットアップ (Windows 98)	46
セットアップ (Windows NT)	60
セットアッププログラム	138
セットアッププログラムの画面	140
セットアッププログラムの起動	138
セットアッププログラムの終了	139
セットアッププログラムの設定項目	142
前候補変換キー	33

ソ

増設メモリスロット	22
増設メモリの取り付け	107
増設メモリの取りはずし	110
外付けキーボードの取り付け	127
外付けキーボードの取りはずし	127

タ

ダブルクリック	31
---------------	----

ツ

通風口	21
-----------	----

テ

ディスプレイ	20
ディスプレイ開閉ラッチ	20, 27
電源コード	21
電源コードの接続	26
電源コードの取り扱い	16, 26
電源コネクタ	21
電源スイッチ	20, 44
電源スイッチロック	20, 44
電源を供給する	26
電源を切る	69

ト

東芝 HW セットアップ	136
東芝省電力ユーティリティ (Windows 98 / 2000)	130
特殊機能キー	38
時計用バッテリー	85
ドラッグアンドドロップ	31

ニ

日本語入力システム	38
日本語入力システムの起動	38
入力に関する制御キー	35
入力モード	39

ネ

ネットワークの設定 (Windows 2000)	116
ネットワークの設定 (Windows 98) ...	113
ネットワークの設定 (Windows NT) ...	118

ハ

パスワードセキュリティ	151
パスワードとして使用できる文字	152
パスワードの入力	159
パソコン使用時の環境	24
パソコン使用時の姿勢	25
パソコンの使用方法	25
パソコン本体の取り扱い	14
パソコンを設置する環境	24
バッテリー駆動	82

バッテリー充電量の確認	82
バッテリー充電量の減少	84
バッテリーに関する表示	30
バッテリーの充電時間	29
バッテリーの充電方法	29
バッテリーの使用時間	84
バッテリーの節約	88
バッテリーバック	23
バッテリーバックの取りはずし / 取り付け ...	85
パネルスイッチ機能 (Windows 2000)...	76
パネルスイッチ機能 (Windows 98).....	72
半 / 全キー	32

ヒ

表示不良画素	16
表示方法の切り替え	124

フ

ファンクションキー	32
プリンタドライバのインストール	123
プリンタポートモード	123
フロッピーディスク装置	20, 93
フロッピーディスク装置の取り扱い	15
フロッピーディスクのセット	94
フロッピーディスクの取り扱い	14
フロッピーディスクの取り出し	94
フロッピーディスクのフォーマット	95

ヘ

ヘッドホン出力端子	23
-----------------	----

ホ

ホットインサージョン	102
ボリュームダイヤル	21, 23

マ

マイク入力端子	23
---------------	----

モ

文字キー	34
持ち運ぶとき	17

ヤ

矢印キー	33
------------	----

ユ

ユーザ登録	68
ユーザパスワード	152
ユーザパスワードからの起動による 制限事項の設定と解除	158
ユーザパスワードの削除	154
ユーザパスワードの登録	152
ユーザパスワードの変更	154
ユーザパスワードを 忘れてしまった場合	154

ラ

ライトプロテクトタブ	93
------------------	----

リ

リカバリ CD	162
リセットスイッチ	20

